



碧南ロータリークラブ週報

第2430回例会 平成20年10月22日(水)

- 会長 平岩統一郎 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 木村 徳雄 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 長田和徳・岡本明弘・角谷 修・黒田泰弘



**Make
Dreams
Real**

● 齊 唱

ロータリーソング 「ロータリー讃歌」

● 職業奉仕宣言

委員長 杉浦 晴彦君

● 本日のメニュー

三河まんさい へきなん味ごよみ弁当 とんがり帽子

会 長 挨拶

本日より、鈴木副会長が復帰されました。副会長の職務は会長の代理ということで、これで安心して欠席ができます。私事ですが、アメリカのエドモンド市との友好親善協会の会長を行っています。来週、碧南市とエドモンド市の締結20周年の記念式典がエドモンド市で行われる為、例会を欠席いたします。



平岩統一郎会長

エドモンドRCより、メイキャップの確認があり、今回を含め3回目となります。エドモンドRCの例会場は、港の見れる小さな場所で、例会前に紙のお皿とコップでサンドウィッチやコーラを窓際に並んだ机で懇談しながら食事した後、例会が始まります。

海外のRC例会は会場がホテル等が多い場合がありますが、アメリカのサンフランシスコに行った時は港に停泊してある船の中で行って行きました。また、海外の例会では必ずゲストは中央のメインマイクで挨拶がありますので、皆様も一度は海外で経験して下さい。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・本日のお弁当ですがとんがり帽子さんの「三河まんさい へきなん味ごよみ弁当」です。
- ・12月に家族会が開催されますので、皆様のご参加をお願いいたします。
- ・来週の例会はアイシン精機株式会社衣浦工場の職場例会です、別紙に記載してあります通りにご来場と、RCマークを車の前方に明示し所定の駐車場に停めて下さい。



委員会報告

〈出席奨励委員会〉

| | |
|---------------------------------|-----------------|
| 総会員数79名(内出席免除者15名の内出席者8名)出席者58名 | |
| 出席対象者 58/79名 | 出席率 80.56% |
| 欠席者21名(病欠者0名) | 前々回修正出席率 94.74% |

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 原田 達八君 商工会議所の窯業部会の研修会を杉浦勝典さん、青木稔さん、鈴木敏弘さんにお世話になり実施いたしました。
- 平岩統一郎君 県の国際交流協会より国際親善功勞で表彰を今月受ける事になりました。会員の皆様の協力有難うございました。
- 平岩統一郎君 } 10月19日の棚尾八柱神社祭礼にて還暦の餅投げを34人の仲間とともに「こびそ
長田 豊治君 } に」行いました。大きな節目を無事に過ぎることが出来ました。
榊原 健君 } ありがとうございます。
- 鈴木 昭洋君 長い間休みました。申し訳ありませんでした。
- 竹中 義雄君 10月18日(土)南中学校にて「西三河掃除に学ぶ会」第100回記念大会を開催できました。11年間かかって念願達成でき喜んでおります。大塚様、亀山様にはご参加いただきまして有難うございました。
- 石川 春久君 65才にして、信じられない目覚めをしました。感謝。
- 小笠原良治君 今週末10月26日に長男が嫁をもらう事になりました。去年は2人の娘を嫁にし淋しくなりましたが、今回は追加人員補強ですので…。これで息子、娘すべて完了。親の責任を果たす事ができホッとしています。肩の荷がおり、これから青春かも？楽しむゾ！！
- 坂本 利彦君 昨21日の中日新聞「西三河版」に伊藤忠製糖が大浜てらまちウォーキングまつりでチャリティー協力したとの記事が掲載されました。たくさんの「おしるこ」を食べて頂きまして、ご協力ありがとうございました。

〈親睦活動委員会〉

年忘れ家族会のご案内、平成20年12月20日(土)17時00分より、衣浦グランドホテルにて恒例の家族会を開催いたします。会員の皆さま、家族、お孫さんの多くのご参加をお願いいたします。

卓

話

「私の履歴書」

竹下 聡君

1960年9月19日、豊田市の高橋町に生まれました。

父、母、妻と双子の中学一年生になる娘がいます。結婚5年目に生まれた子供で当時は目に入れても痛くないと思っていましたが、今では喧嘩中で口も聞いてくれない状態です。

私は、長男でありましたので、将来は家を継がなくてはいけない為学生時代だけは親元を離れ生活したいと思い、大学は京都に行きました。子供の頃の私を客観的に見る事の出来るエピソードとして、高校時代より4年半、付き合っていた彼女と別れる事になり、その時は死んでしまいたいと思いました。かみそりの代わりに包丁を用意し、浴槽がなかった為に洗面器を用意しましたが、やはり死んでは思いとどまりました。

両親は教師で、嫁いだ姉も幼稚園の保母に従事していますが、私は誰の知り合いも無いトヨタグループに入社しました。もともとは、地元の信用金庫に就職しましたが母親と当時の信金の理事長が知り合いであり、また、その理事長の息子さんと同級生であった為、縁故で入社したと思われていました。私が自動



車事故を起こし入院した際に、朝、目が覚めると職場の支店長が座っていて、どうも本部から連絡が入ったみたいです。

私が信金をやめることを考えていたら、親が理事長に相談し、理事長がわざわざ自宅に来て引きとめられました。これでは、自分がいくら頑張っても正当な評価をされないし、自分自身も上になりたいという意欲も湧いてこなかったため、当時、後輩の勧めもあり、縁故のないアイシン精機に入社いたしました。

当時、私を教えてくれた人は私と同年であり、自分の目標として、彼に3年で追いつきたいと思いました。何とか3年目で、係長試験を受け、彼と同じタイミングで昇格することができました。今は工場の総括部長、昔の工場長をさせていただいております。私が気楽に昇格できたのは、妻のおかげだと思っています。私の妻は、係長になった時、上になって忙しくなるなら平のままで早く帰宅して欲しいと言っていました。だから、課長、次長試験と受ける際には、自宅では一切試験準備が出来ず苦勞していました。

今では、仕事で遅くなる事より、遊んでいます。退職したら、妻と世界旅行にでも行こうと言った時、「なんで、あんたと一緒に行かなくてはいけないの?」と言われショックを受け、子供が結婚したら、熟年離婚かな?と心配をしています。

少し話がそれますが、今、世界は激動の時代を迎えています。我々はそれでも生き延びていかなければなりません。私が工場を預かっているからではなく、一人一人が危機感を持って取り組んで行かなければならないと思います。その為に必要なものは、学歴ではありません。必要なものは、知識を柔軟に吸収し、その上で想像力と創造力を発揮する事だと思います。

今を生きる為に、何をすべきかを考えていては遅いのです。実行することだと思います。

又、ビジョンも大切ではありますが、明日の為に一つずつ原単位の改善でも、付加価値の改善でも、生産性の向上でも確実に変えていくことが必要だと思います。

諸先輩方を前に大変、生意気なことばかりを申し上げ、大変申し訳ありません。

これも、私という人間を見ていただく一つの事例だと思って、お聞き流し下さい。貴重なお時間を頂き、ご静聴をありがとうございました。

杉浦栄次君

昭和40年1月2日、碧南市六軒町に生を受けました。男ばかりの3人兄弟の長男です。祖父母・父母・叔父・叔母・兄弟の9人家族の中で育ちました。昭和の高度成長の時代、テレビでは、親父太鼓などが放送されていて、「地震・雷・火事・親父」の時代でした。

古き良き昭和の時代の記憶があります。・・・原木を積んだトラック、川砂を積んだダンプ、瓦屋さんのトラック・リフト、ブルドーザーなどに囲まれて育ちました。多忙な中にも、活気と楽しさがあった頃のような気がします。物質的には現在の方が豊ですが、人の活気に満ちていた気がします。

新川小学校から新川中学校、刈谷北高校に進学しました。テニス部で嫁と出会いました。嫁は後に、岡崎信用金庫に就職し、親子二代で岡信さんの金庫職員を娶りました。このジンクスは息子にも期待しています。

大学は、日本大学に進学しまして工業化学を学びました。現在の仕事とは全く関連がなく、主に人生の勉強をしていました。

大学卒業後、高所作業車のメーカーの愛知車両（現アイチコーポレーション）に就職し、大阪支店で4年半営業を経験しました。関西電力のような超大企業から、町の電気工事屋さんまで幅広く営業をさせていただき、現在の基礎になっています。今でも自分から初めて100万円の高所作業車を買っていた時のことを忘れていません。お買い上げいただいて一年後位の時にお客様から言われた「杉浦君から



買ってよかった」の言葉は、営業の仕事にハマルきっかけでしたし、今でも心の支えです。現在もそう言って頂ける商売を心掛けています。

大阪修行中の平成元年6月4日に結婚し、翌年長男に恵まれました。父の会社に入社し娘にも恵まれ、現在高校3年生と1年生です。碧南に戻り、すぐに青年会議所にお誘いを頂き、木村徳雄さんや新美真司さんに、時に優しく常に厳しく鍛えていただき、そのおかげで地元の友達も増え、西端小・中学校のPTA会長や、消防団の第6分団長もさせて頂きました。おかげで現在も楽しく過ごさせて頂いています。

2000年にJ Cの理事長をさせて頂いたのですが、任期が終わる頃に急に父から社長交代を言われまして、2001年の3月に社長を交代し現在に至っております。交代して以降、不況の波、デフレスパイラルの時代で大変な数年ではありますが、お客様の温かいご厚情で今日まで社業を続けております。

現在当社では、「お客様に喜樂をお届けするサービス業」という指針を掲げて、少しでもお客様のお役立ちが出来るよう、社員の教育・新しい技術の習得を心がけて、厳しい時代にお客様のお使い頂くクルマのトータルの維持費が減らせることと、コスト削減に繋がる提案を一番の目標に社員一同頑張っております。今後もより一層お客様と共に様々なご相談をしながら仕事をさせて頂きたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。

今後のフォークリフトのついて（東京ビックサイト物流展）

- ・当面は進むバッテリー化…燃料費 ディーゼル車160円/L 一日フル稼働、1ヶ月20日
年 間 700,000円 5年=350万円
電気代 200円/日×20日=4000円/月 年5万円

リチウムイオン電池が採用されていきます。

エンジン車は、ハイブリット車、燃料電池車の開発が進み、展示会で発表されています。より一層開発スピードは加速していきそうです。

次回例会案内 平成20年11月5日（水）
卓 話 「私の履歴書」会員 西脇博正君